

2020年1月1日～2025年3月31日の間に

札幌医科大学附属病院脳神経外科において脳腫瘍、てんかんの治療を受けられた方へ

-「てんかん発症の脳腫瘍および難治性てんかん患者の術後高次脳機能の後方視研究」へご協力をお願い-

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 土橋 和文

研究責任者 札幌医科大学附属病院 脳神経外科 教授 三國 信啓

研究分担者 札幌医科大学附属病院 脳神経外科 講師 江夏 怜

札幌医科大学附属病院 脳神経外科 講師 秋山 幸功

研究協力者 札幌医科大学附属病院 脳神経外科 診療医 平野 司

1. 研究の概要

1) 研究の目的

札幌医科大学附属病院脳神経外科において、てんかんを主症状とする病態に対して、手術加療を行い良好な発作コントロールを得ることでの副次的効果を検討することが目的です。

2) 研究意義・医学上の貢献

これまで札幌医科大学附属病院脳神経外科で脳腫瘍、てんかんの治療を受けられた方の検査結果、治療成績を把握することにより、現在治療を受けておられる患者さんの検査や治療の選択、今後治療を受けられる患者さんの治療方法、治療後の対応の参考にすることができます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2000年1月1日から2025年3月31日までの間に札幌医科大学附属病院脳神経外科において、脳腫瘍、てんかんと診断されて治療を行った方が研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2027年3月31日

3) 予定症例数

2025年3月31日の時点で、150人を予定しています。

4) 研究方法

2000年1月1日から2025年3月31日の間に当院において脳腫瘍、てんかんに対する手術治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに高次脳機能評価を治療の前後で比較し、治療成績に影響を与える因子を分析します。

5) 使用する情報

この研究に使用するのには、大学病院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴
- ・診察所見、採血や画像などの検査データ
- ・治療内容、治療成績などの状態

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後10年間、札幌医科大学附属病院脳神経外科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合にはパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理委員会）にて承認を得ます。

7) 情報の管理責任者

この研究で使用する情報は、以下の責任者が管理します。

札幌医科大学附属病院 脳神経外科 教授 三國 信啓

8) 研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2026年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し

出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続きして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。ご連絡頂いた時点が上記問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

問い合わせ先：

〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学附属病院 脳神経外科

研究責任者 三國 信啓

研究分担者 江夏 怜、秋山 幸功

研究協力者：平野 司

【平日 TEL (011) 611-2111 内線 33510 (教室) 休日・時間外 FAX (011) 614-1662】